



平成 19 年度認定		
	氏名	上村 吉男 (かみむら よしお) 昭和 9 年生
	住所	高知県長岡郡大豊町
	分野	茶 (大豊の碁石茶)
	技術の内容と活動状況	碁石茶は、日本で珍しい多段階発酵法による後発酵茶である。古くは大豊町で広く生産されていたが、昭和 50 年代後半にはその伝統的製法を小笠原氏 1 戸となった。平成元年に上村氏が製造を再開し、小笠原氏とともに技術を守り続けている。平成 17 年の茶生産組合の設立で、副組合長として小笠原氏とともに伝統技術の伝承に務めている。
	相談・指導に 応じられる分野	病気療養中ですが、碁石茶製造行程中最も大切に難しいとされる好氣的発酵作業は地区内で最高の技術者と言われた長老の指導を受け、自信もあります。そのため、自分でもその作業はしており、見学等に来られた方に対しても説明をしております。 しかしながら、病気療養中ため、外部への活動は遠慮しています。
	国・都道府県・ 中央団体等の 受賞歴	
	主な役職	
	HP	